

「復興道路」の整備を かつてないスピードで進めています！

道路建設課

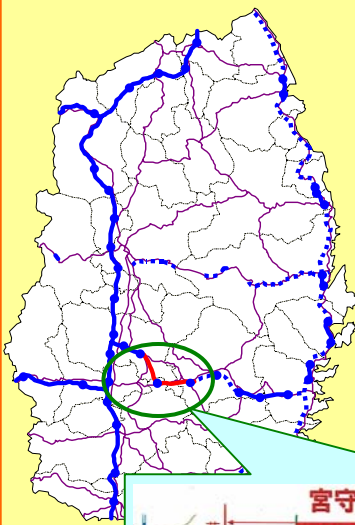
東日本大震災津波を受け、県では、災害に強い高規格道路による幹線道路ネットワークの構築を被災地の復興に不可欠なものとして、三陸沿岸地域の縦貫軸である「三陸沿岸道路」及び沿岸部と内陸部を結ぶ横断軸となる「東北横断自動車道釜石秋田線」「宮古盛岡横断道路」を「岩手県東日本大震災津波復興実施計画」において「復興道路」と位置づけ、国に対し早期の全線開通を強く要望してきました。

※ 三陸沿岸道路：三陸縦貫自動車道、三陸北縦貫道路、八戸・久慈自動車道の総称

これを受けた国は、震災復興のリーディングプロジェクトとして、県が整備を要望していた未着工区間の新規事業化を昨年11月に決定しました。11月25日には、東北横断自動車道釜石秋田線（宮守～東和間）を当初の予定から約4ヶ月も早く開通させるなど、本県の悲願であった高規格道路ネットワークの構築に向けて、国をはじめとする関係機関が一丸となって、かつてないスピードで進めています。

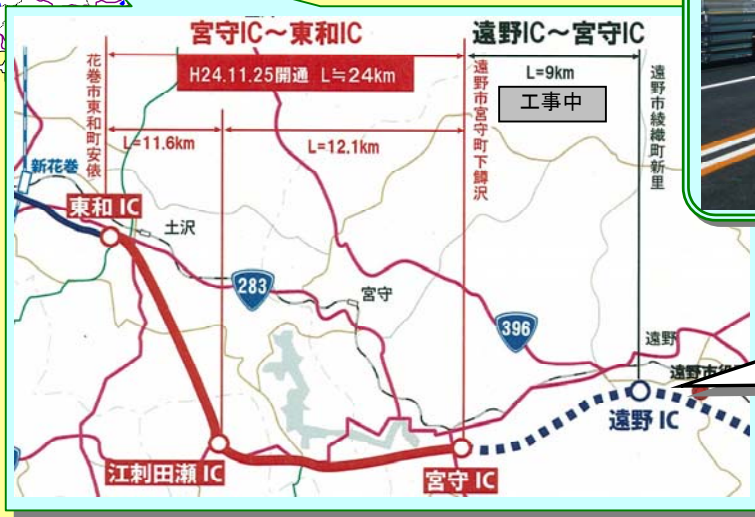
11月25日開通！

東北横断自動車道釜石秋田線(宮守～東和間) 事業概要



延長 約24km
事業費 約542億円
事業期間 H10～H24
事業主体 (H10～H15) 日本道路公団
(H15～H24) 国土交通省

復興をけん引する期待の大動脈の全線開通に向け、大きな一歩を踏み出しました！



宮守ICから東側も早期開通を目指して工事を進行中です！

東北横断自動車道(宮守～東和間) 開通状況写真



東北横断自動車道は東和ICから東側(釜石市方面)の区間は無料で通行できます。

お仕事、通勤、ドライブなどなど、お気軽にご利用ください!



今回の開通で、内陸と沿岸の結びつきが強まり、物流や観光など産業面での地域間交流の活性化が期待されます。

『即年着工』起工式を開催しました!

11月4日に釜石花巻道路(釜石～釜石西) 11月18日には三陸沿岸道路(宮古中央～田老)において、『即年着工』起工式が開催されました。

※ 東北横断自動車道釜石秋田線の一部

事業着手から工事着工までには、測量・調査・設計、土地利用の手続き、用地調査、用地買収を行う必要があることから、通常の道路事業においては約4年ほどの期間が必要です。

『復興道路』においては、復興のリーディングプロジェクトとして地域一体となって事業を進めた結果、事業化から1年以内の着工(『即年着工』)が実現しました。



11.4 釜石花巻道路(釜石～釜石西)



11.18 三陸沿岸道路(宮古中央～田老)

三陸地域の復興は『復興道路』の整備から!